

2022年12月20日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
えびな北高齢者施設
所長 荻窪 かほり

えびな北高齢者施設の
職員の新型コロナウイルス感染について
(28)

えびな北高齢者施設の職員(入所部門担当)の職員1名(以下、「職員A」といいます。)が、本20日(火)の出勤後に、声枯れの症状が確認され、抗原定性検査を行なったところ、新型コロナウイルス陽性が確認されました。

えびな北高齢者施設では、過去3日以内に職員Aと接触があった職員5名に抗原定性検査を行ない、全5名の陰性を確認しましたが、さらにPCR検査のための検体(唾液)を採取、検査機関へ送付しました。この検査結果が到着しましたら、あらためてご報告します。

また、ご利用者については、昨19日(月)までに職員Aと接触のあった16名のうち、すでに退所してご家庭に戻られた短期入所ご利用者1名を除く15名に抗原定性検査を行ない、全15名の陰性を確認しました。このうち1名はPCR検査の検体採取が可能でしたので、検体を検査機関へ送付しました。

ご家庭に戻られた短期入所ご利用者については、ご家庭で体調の観察をお願いしていますが、現時点では異変は確認されていません。

本20日(火)に職員Aと接触のあったご利用者2名については、明21日(水)に抗原定性検査を行ないます。

これらのご利用者の検査については、結果が判明しましたら、あらためてご報告します。

なお、現時点では感染が判明した職員Aを除いて、ご利用者、職員の体調には特段の異変は確認されていません。

皆様にはご心配をおかけして誠に申し訳なく存じますが、感染拡大の防止には全力を尽くしておりますので、引き続き、ご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。